

1－2 山紫水明の自然環境が形成する歴史的風土保存のための制度拡充

(国土交通省)

1 京都の歴史的風土の保存の現状

京都市では、京都の山紫水明の自然環境が形成する歴史的風土を守るため、古都保存法に基づき歴史的風土特別保存地区内の土地の買入れを行い、買入れた土地では維持管理や施設整備等を行うことにより、里山景観や稲穂たなびく水田景観の保全に努めています。

2 末永く保存していくための課題

しかしながら、買入れた土地の面積が広大で、多額の費用を要するため十分な維持管理を行うことができず、山林については、荒廃し始めている状況にあります。

また、水田地域では、地元農家の協力を得て稲作による水田景観の保全を行っておりますが、収益性が悪く畑作へ転換する農家が増加している状況にあります。

さらに土地の買入れにおいては、財源が不足し、過年度に買入申出を受けた未買入地を多く抱えており、早期の対応が求められています。

つきましては、これらの課題を解消し、歴史的風土を末永く保存していくため、次のとおり提案します。

3 提案事項

- (1) 買入れ地における適切な維持管理による歴史都市・京都にふさわしい森林景観の形成のための財源措置
- (2) 歴史的風土に親しめる遊歩道の整備，三山森林景観保全・再生ガイドラインに基づく適切な森林の管理の推進のための財源措置
- (3) 田園景観保全のため，稲作に対する助成制度の創設
- (4) 土地の買入れ等に係る自治体負担分への財源措置

所管の省庁課：国土交通省（都市・地域整備局公園緑地・景観課景観・歴史文化環境整備室）

京都市の担当課：都市計画局 都市景観部 風致保全課長 高見壯一 TEL 075-222-3475

歴史的風土の保存

歴史的風土特別保存地区の指定状況

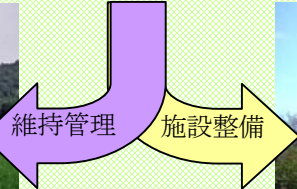
指定面積 2,861 ha
 全国の指定面積の約33%

買入申出に基づく
 土地の買入れ

買入地 268.3ヘクタール
 (昭和42年からの累積)



稲穂たなびく田園景観と里山景観
 (嵯峨野歴史的風土特別保存地区)



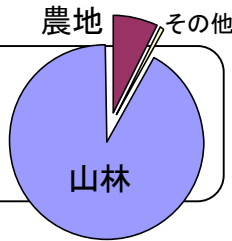
整備された園路

歴史的風土の保存に努めている

課題と効果

買入地の内訳

山林 245.3 ha
 農地 20.3 ha
 その他 2.7 ha



大規模な病虫害
 シカによる食害の発生



大文字山 (京都府立大学提供)

課題 山林 財源不足による不十分な維持管理

影響

効果 財源措置により、適切な維持管理を行うことが可能となり京都にふさわしい森林景観が形成される

課題 農地 稲作から畑作への転換

影響

効果 助成制度の創設により、畑作への転換が抑制され水田景観が保全される



水田景観の減少

課題 財源不足による未買入地の拡大

効果 財源措置により、より多くの土地を買入れることができるようになり未買入地が解消される